

北陸農政局長賞受賞

^{しもひょうご}○下兵庫^{いいんかい}むらづくり委員会（福井県坂井市）

豊かな水と肥沃な土地としての立地条件を活かし、稲作を主体とする農業が積極的に行われている本地区は、水田を中心とした兼業農家が多く、集落内の農業用施設の維持管理などについて共同活動として行い集落の結束が図られてきたが、地域の活性化としては住民の認識が薄い状況であったため、平成19年度から「農地・水・環境保全向上対策事業」の実施を契機に、地域農業の推進、集落環境の整備を主目的にした地域一体のむらづくり活動を始めた。

むらづくりの推進にあたっては、農業者、農家以外、集落内各種団体に構成される「下兵庫むらづくり委員会」を設立し、自営消防団、婦人消防団、老人会、小学校（PTA）、子供会等と連携して各種活動を行うとともに、米づくりについてはパイプラインを活用した夜間かんがいによる食味の向上を図る活動を国・県・市と連携して実施し、また新たな試みとして地元酒造会社と連携した酒米づくりが始動しており、これらの活動を踏まえた検討会、研修会を開催して情報の共有を図っている。委員会では、地域活動へ貢献できる組織体制をつくり、全戸、全員参加を目標として活動を進めている。

本地区では、農地や農業用施設の維持管理について、共同活動としての対応により施設管理機能が維持され農家の負担軽減につながり、耕作放棄地の発生も防止されている。また、近隣の小学校とは稲作体験、野菜づくりの栽培・収穫体験の場として田、畑の提供と作業指導を行うことにより、子供と地域の指導者との交流を通じて世代間交流を進め、次世代における農業意識の向上を図っており、更には環境整備として「一戸一鉢花いっぱい運動」を展開し景観作物の植栽等の活動を行うことにより、子供から高齢者までの環境美化に関する意識改革としての成果が表れている。



世代間交流



小学生の農業体験



一戸一鉢運動



昔ながらの農作業体験



現代の機械作業の見学



花いっぱい運動